

岩手県後期高齢者医療広域連合の運営状況について

岩手県後期高齢者医療広域連合

平成 27 年 2 月 6 日

目 次

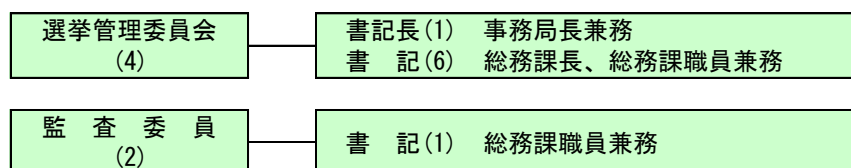
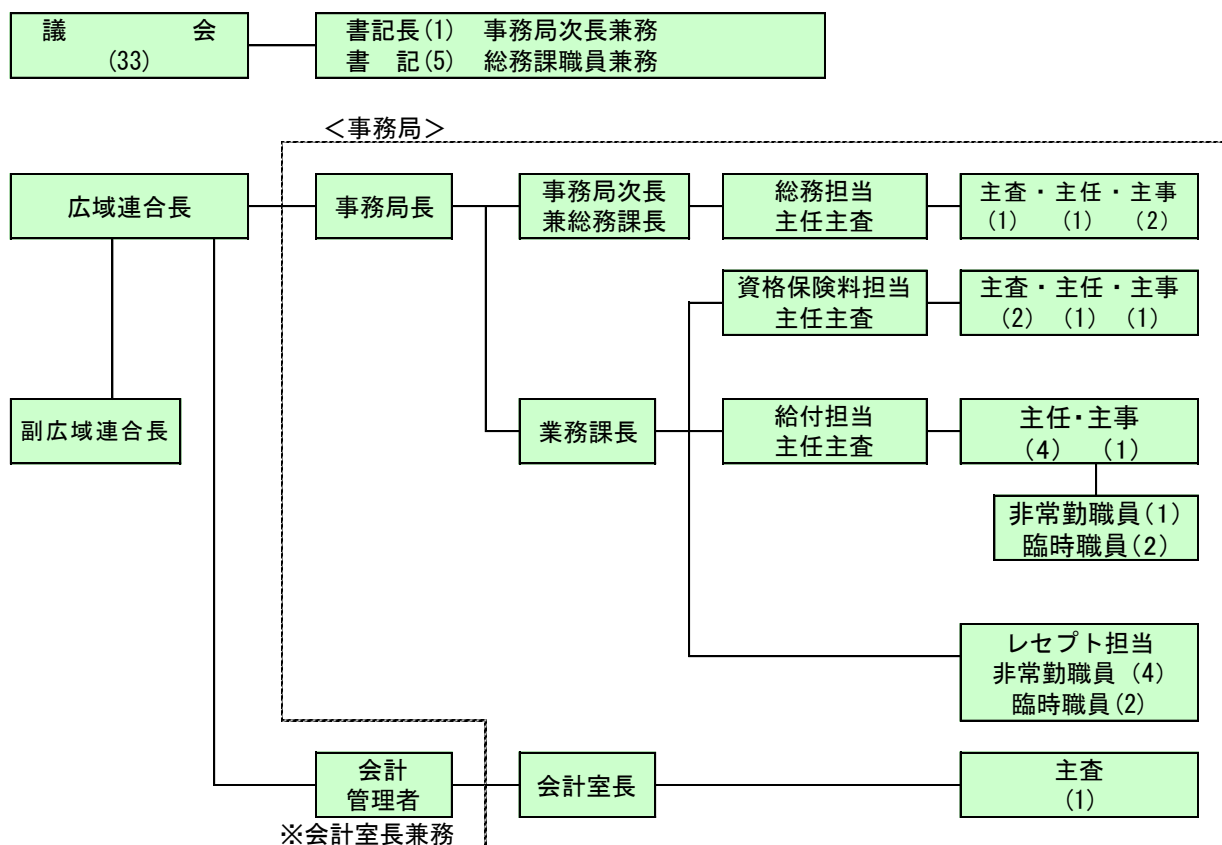
	ページ
1 組 織	1
2 被保険者の状況	2
3 医療費の状況	3
4 保険料の状況	5
5 財政の状況	7
6 保健事業の状況	8
7 医療費適正化事業の状況	13
8 広報事業の展開	16
9 当広域連合運営上の課題	17

1 組織（平成 27 年 1 月 1 日現在）

事務局職員の人員について、平成 23 年度は、東日本大震災の影響により平成 22 年度の 23 名から 5 名減員の 18 名となったが、平成 23 年 10 月 1 日から半年間、震災対応職員として盛岡市から 1 名の追加派遣を得て 19 名とした。

平成 24 年度については、派遣順位の前倒しによる職員及び再任用職員の派遣各 1 名を加え 20 名とした。

平成 25 年度からは、震災により派遣休止していた宮古市が派遣を再開し、派遣 1 名を加え 21 名とした。



＜広域連合事務局人員＞

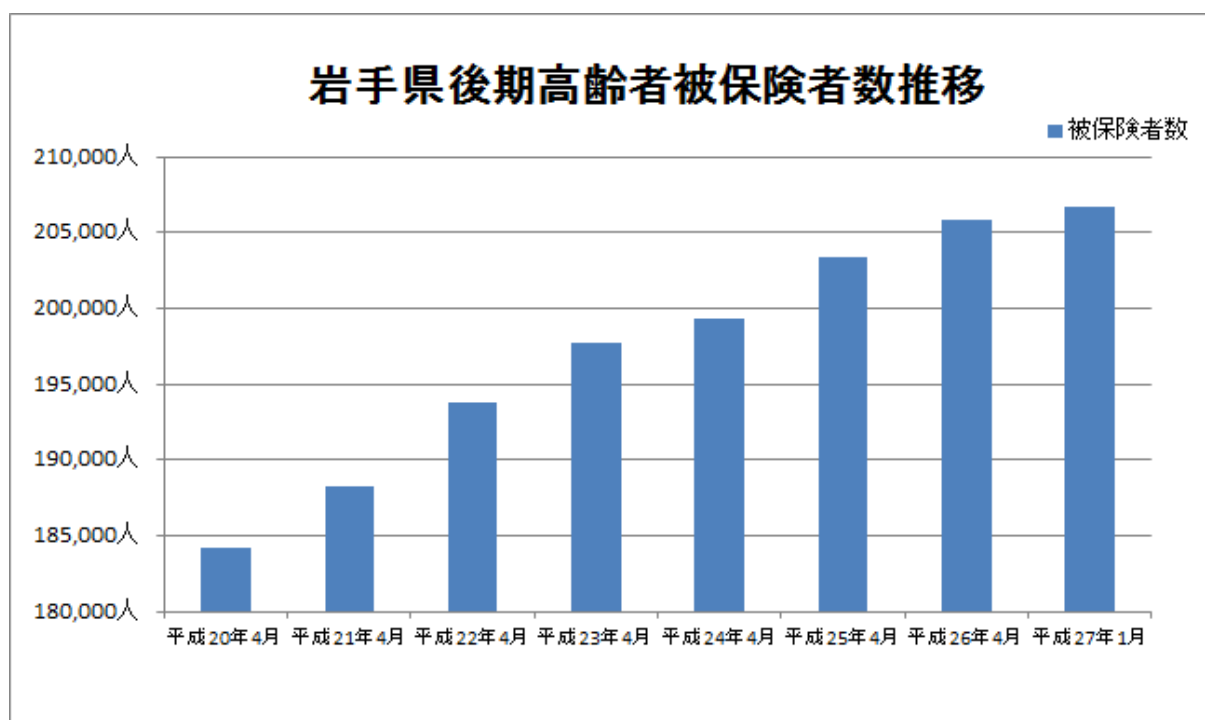
区 分	部長級	次長級	課長級	補佐・係長級	主査・主任・主事級	計	非常勤職員	臨時職員
事務局長	1	—	—	—	—	1	—	—
事務局次長	—	1	—	—	—	1	—	—
総務課	—	—	—	1	4	5	—	—
業務課	—	—	1	2	9	12	5	4
会計室	—	—	1	—	1	2	—	—
計	1	1	2	3	14	21	5	4

2 被保険者の状況

- ・平成 27 年 1 月 1 日現在の被保険者数は 206,675 人で、制度発足当初(平成 20 年 4 月)の 184,155 人に比べて 22,520 人、12.23%の増加となっており、毎年度平均 2 %程度増えている。
- ・平成 27 年 1 月 1 日現在の県内総人口に対する割合は、16.11%となっており、年々増加している。

○被保険者の異動状況

区 分	被保険者数	増減	増加率	岩手県の人口	加入割合
平成 20 年 4 月 1 日現在	184,155 人			1,355,332 人	13.59%
平成 21 年 4 月 1 日現在	188,311 人	4,156 人	2.26%	1,343,805 人	14.01%
平成 22 年 4 月 1 日現在	193,834 人	5,523 人	2.93%	1,333,156 人	14.54%
平成 23 年 4 月 1 日現在	197,670 人	3,836 人	1.98%	1,322,036 人	14.95%
平成 24 年 4 月 1 日現在	199,322 人	1,652 人	0.84%	1,304,889 人	15.28%
平成 25 年 4 月 1 日現在	203,332 人	4,010 人	2.01%	1,296,085 人	15.69%
平成 26 年 4 月 1 日現在	205,828 人	2,496 人	1.23%	1,286,718 人	16.00%
平成 27 年 1 月 1 日現在	206,675 人	847 人	0.41%	1,282,530 人	16.11%
制度施行時からの増減数	22,520 人			△72,802 人	



3 医療費の状況

平成 25 年度の総医療費は 155,233,086 千円で、前年度の総医療費に比べると 52 億円強、約 3.49%増加している。

また、平成 25 年度の 1 人当たり医療費は、758,196 円で、前年度比で約 1.77%増加している。

総医療費及び 1 人当たり医療費とも、岩手県の伸びは、全国の伸びと比べ、ゆるやかではあるが、毎年、増加している状況となっている。

○医療費の推移

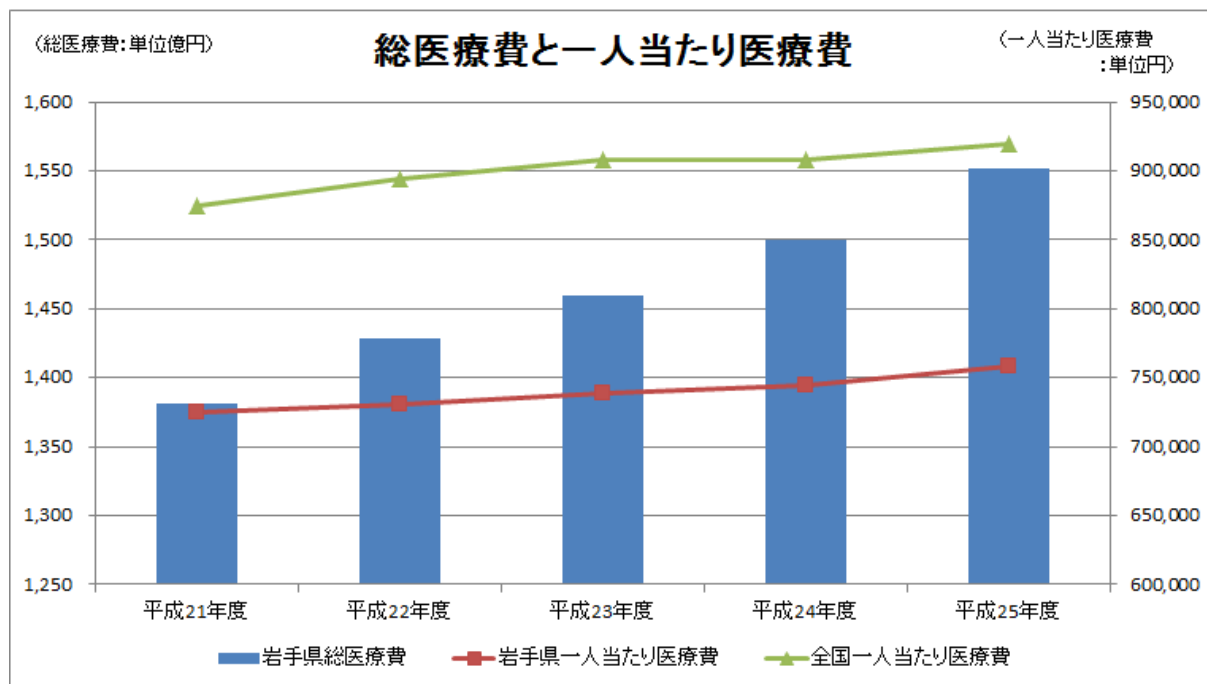
(単位：千円)

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
総医療費	岩手県	138,096,638 (3.69%増)	142,879,955 (3.46%増)	145,879,617 (2.10%増)	149,994,526 (2.82%増)	155,233,086 (3.49%増)
	全 国	11,944,037,047 (5.76%増)	12,602,160,096 (5.51%増)	13,188,416,362 (4.65%増)	13,558,669,775 (2.81%増)	14,060,294,106 (3.70%増)

(単位：円)

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
一人 当たり 医療費	岩手県	724,909 (4.81%増)	730,218 (0.73%増)	739,150 (1.22%増)	745,038 (0.80%増)	758,196 (1.77%増)
	全 国	874,915 (2.52%増)	893,918 (2.17%増)	908,543 (1.63%増)	907,497 (0.12%減)	914,953 (0.82%増)

※ () 内は増加率



(別添「後期高齢者医療制度年報(抜粋)」参照)

(1) 平成 24・25 年度の状況

区 分		平成 24 年度（3 月～2 月診療分）			平成 25 年度（3 月～2 月診療分）			費用額対 前年度比
		件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	
診療費	入 院	143,426	2,596,463	65,904,788	144,804	2,608,878	67,267,344	102.07%
	入院外	3,064,327	5,223,529	42,379,770	3,134,409	5,228,593	43,657,078	103.01%
	歯 科	291,202	612,869	4,805,126	307,027	637,235	4,964,292	103.31%
	小 計	3,498,955	8,432,861	113,089,684	3,586,240	8,474,706	115,888,714	102.48%
調 剤		2,098,176		31,186,369	2,176,050		33,513,123	107.46%
食事・生活療養				4,452,198			4,504,688	101.18%
訪問看護		4,201	32,457	361,479	4,836	36,347	402,418	111.33%
小 計		5,601,332	8,465,318	149,089,730	5,767,942	8,511,053	154,308,943	103.50%
療養費等		76,443		749,479	71,480		781,285	104.24%
合 計		5,677,775	8,465,318	149,839,210	5,838,606	8,511,053	155,090,228	103.50%

(2) 平成 25・26 年度 9 月までの状況

区 分		平成 25 年 3 月～9 月診療分			平成 26 年 3 月～9 月診療分			費用額対 前年度比
		件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	
診療費	入 院	84,016	1,516,154	38,928,544	83,861	1,496,361	39,268,211	100.87%
	入院外	1,836,666	3,109,076	25,684,828	1,857,879	3,079,802	25,945,386	101.01%
	歯 科	178,695	373,524	2,906,220	187,135	382,655	3,001,814	103.29%
	小 計	2,099,377	4,998,754	67,519,592	2,128,875	4,958,818	68,215,411	101.03%
調 剤		1,271,563		19,358,199	1,306,545		19,768,202	102.12%
食事・生活療養				2,619,206			2,583,736	98.65%
訪問看護		2,724	20,687	228,492	3,130	24,286	270,346	118.32%
小 計		3,373,664	5,019,441	89,725,489	3,483,550	4,983,104	90,837,695	101.24%
療養費等		43,160		460,224	42,063		485,134	105.41%
合 計		3,416,824	5,019,441	90,185,713	3,480,613	4,983,104	91,322,829	101.26%

※ 後期高齢者医療事業年報及び月報の数値による。

4 保険料の状況

保険料については、平成22・23年度、平成24・25年度と保険料率を据え置いてきたが、平成26・27年度において増額改定している。

また、保険料収納対策については、毎年度、収納対策実施計画を策定し、収納確保に努めている。

(1) 平成26・27年度の保険料率

区 分	均等割額	所得割率	備 考
保険料率	38,000円	7.36%	平成24・25年度 均等割額：35,800円 所得割率：6.62%

(平成26・27年度の全国平均保険料率)

・均等割額（年額）：44,980円（平成24・25年度：43,550円）

・所得割率：8.88%（平成24・25年度：8.55%）

(2) 平成25年度の収納状況

(平成26年5月31日現在)

平成25年度の保険料収納率（現年度分）は99.54%で、前年度の収納率（現年度分）99.51%を0.03ポイント上回っている。

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	7,722,560,500	7,687,655,725	51,100	34,853,675	71,800	99.54%
(再掲)特別徴収	5,477,463,500	5,477,463,500				100.00%
滞納繰越分	69,716,177	32,291,965	6,005,938	31,418,274	35,800	46.34%
合 計	7,792,276,677	7,719,947,690	6,057,038	66,271,949	107,600	99.07%

(3) 平成25・26年12月末の収納状況

平成26年12月末の保険料収納率（現年度分）は71.34%で、前年同時期の収納率71.72%を0.38ポイント下回っている。

ア 平成25年度

(平成25年12月31日現在)

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	7,716,173,800	5,534,337,400	5,500	2,181,830,900	18,200	71.72%
(再掲)特別徴収	5,505,848,800	4,557,963,700				
滞納繰越分	69,808,177	28,143,888	1,117,500	40,546,789	35,800	40.34%
合 計	7,785,981,977	5,562,481,288	1,123,000	2,222,377,689	54,000	71.44%

イ 平成26年度

(平成26年12月31日現在)

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,376,314,700	5,976,477,500	3,400	2,399,833,800	14,500	71.34%
(再掲)特別徴収	5,809,428,500	4,069,813,500				
滞納繰越分	65,779,249	26,023,208	480,700	39,275,341	107,600	39.62%
合 計	8,442,093,949	6,002,500,708	484,100	2,439,109,141	122,100	71.10%

(4) 市町村別収納率

市町村名	平成24年度			平成25年度				
	普通徴収のみ	普徴順位	特別徴収＋普通徴収	普通徴収のみ	普徴順位	前年比	特別徴収＋普通徴収	前年比
盛岡市	98.00%	29	99.32%	98.13%	25	0.13	99.36%	0.04
宮古市	99.08%	14	99.70%	99.20%	15	0.12	99.78%	0.08
大船渡市	98.63%	20	99.58%	97.42%	30	-1.21	99.19%	-0.39
花巻市	97.85%	31	99.32%	98.11%	26	0.26	99.43%	0.11
北上市	99.20%	12	99.73%	99.29%	14	0.09	99.76%	0.03
久慈市	99.63%	9	99.89%	99.52%	10	-0.11	99.84%	-0.05
遠野市	98.95%	15	99.68%	98.52%	21	-0.43	99.62%	-0.06
一関市	98.29%	27	99.54%	98.50%	22	0.21	99.60%	0.06
陸前高田市	98.47%	22	99.01%	98.23%	24	-0.24	99.40%	0.39
釜石市	98.56%	21	99.13%	98.70%	18	0.14	99.67%	0.54
二戸市	98.35%	25	99.49%	99.32%	13	0.97	99.73%	0.24
八幡平市	98.31%	26	99.61%	98.58%	20	0.27	99.64%	0.03
奥州市	98.79%	18	99.69%	97.92%	29	-0.87	99.48%	-0.21
滝沢市	97.83%	32	99.36%	98.73%	17	0.90	99.65%	0.29
雫石町	98.82%	17	99.74%	98.24%	23	-0.58	99.57%	-0.17
葛巻町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
岩手町	98.46%	23	99.61%	98.60%	19	0.14	99.64%	0.03
紫波町	98.41%	24	99.58%	97.93%	27	-0.48	99.46%	-0.12
矢巾町	99.47%	11	99.85%	99.75%	8	0.28	99.92%	0.07
西和賀町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
金ヶ崎町	99.76%	5	99.93%	99.43%	11	-0.33	99.85%	-0.08
平泉町	97.95%	30	99.54%	99.40%	12	1.45	99.88%	0.34
住田町	98.16%	28	99.22%	100.00%	1	1.84	100.00%	0.78
大槌町	98.72%	19	99.22%	96.98%	32	-1.74	99.32%	0.10
山田町	99.73%	6	99.90%	99.96%	6	0.23	99.98%	0.08
岩泉町	99.72%	7	99.93%	100.00%	1	0.28	100.00%	0.07
田野畑村	100.00%	1	100.00%	99.96%	6	-0.04	99.98%	-0.02
普代村	92.72%	33	97.85%	92.97%	33	0.25	98.32%	0.47
軽米町	100.00%	1	100.00%	97.41%	31	-2.59	99.53%	-0.47
野田村	99.65%	8	99.87%	99.57%	9	-0.08	99.84%	-0.03
九戸村	99.49%	10	99.87%	100.00%	1	0.51	100.00%	0.13
洋野町	98.89%	16	99.75%	99.09%	16	0.20	99.79%	0.04
一戸町	99.11%	13	99.79%	97.93%	27	-1.18	99.55%	-0.24
岩手県計	98.46%		99.51%	98.46%		0.00	99.54%	0.03

注) 収納率は、小数点以下第3位を切り捨てている。

5 財政の状況

医療保険財政をまかなう後期高齢者医療特別会計の財政規模は年々拡大し、そのほとんどが保険給付費の伸びによるものである。

特別会計の歳入歳出差引額は、40～50 億円で推移しているものの、翌年度の精算額（国、県、市町村への返還金）を差し引いた実質的な収支残額は、年々減少している。これは、医療費の伸びに伴い保険給付費が増加していることが要因であり、平成 26 年度では、岩手県後期高齢者医療広域連合で初めて保険料率の改定を行った。今後も保険給付費の動向には注視しながら、健全な財政運営に努める必要がある。

○ 一般会計及び後期高齢者医療特別会計の収支状況

（単位：千円）

区 分	平成 23 年度決算額		平成 24 年度決算額		平成 25 年度決算額	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	1,138,021	1,126,417	1,097,623	1,087,698	203,120	197,944
特別会計	143,856,987	138,621,656	147,253,193	142,964,536	152,220,817	147,460,329
合計	144,995,008	139,748,073	148,350,816	144,052,234	152,423,937	147,658,273
差引額(※1)	5,246,935 (5,235,331)		4,298,582 (4,288,657)		4,765,664 (4,760,488)	
特別会計実質 収支額(※2)	1,985,175		1,476,662		888,872	

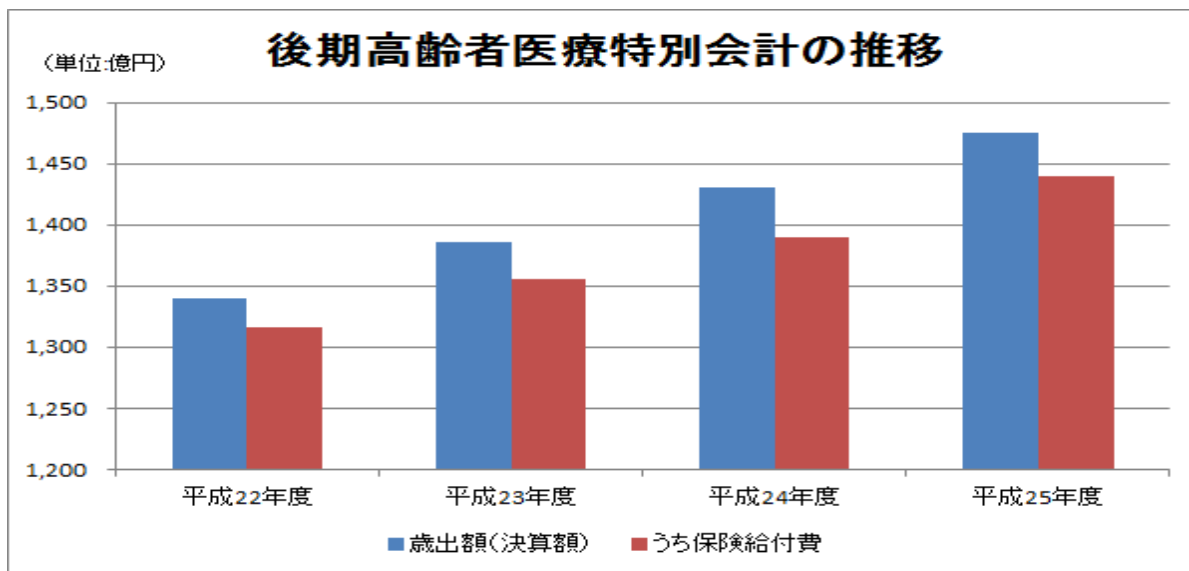
※1：当該年度の療養給付費の精算にともなう国、県、市町村への返還金（次年度返還）が含まれる。（ ）内は特別会計分

※2：歳入歳出差引額から国、県、市町村への返還金（次年度返還）を差し引いた額。

○ 後期高齢者医療特別会計の推移

（単位：千円）

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
歳出額（決算額）	133,991,598	138,621,656	142,964,536	147,460,329
（前年度伸び率）	3.51%	3.46%	3.13%	3.14%
うち保険給付費	131,577,325	135,451,623	138,990,815	143,854,040
（前年度伸び率）	3.51%	2.94%	2.61%	3.50%



6 保健事業の状況

(1) 健康診査事業

① 実施状況

岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者健康診査事業実施要領に基づき、市町村との共同で、当該事業を実施している。

平成 26 年度の速報値で、被保険者数に対する受診率は 22.27%となっており、前年度から 0.03 ポイント上昇しており、対象者数に対する受診率は 37.97%と前年度の 38.96%を下回っているものの、今後の健診対象除外者の精査により前年度の受診率を上回る見込みとなっている。

○健康診査費

年度	健康診査費 補助金	賠償保険料	データ管理 委託料	計
平成 20 年度	129,255,471	189,950	10,371,353	139,816,774
平成 21 年度	128,386,416	189,950	10,754,316	139,330,682
平成 22 年度	136,335,029	189,950	9,773,292	146,298,271
平成 23 年度	171,858,499	189,950	10,496,714	182,545,163
平成 24 年度	222,707,037	189,950	11,751,177	234,648,164
平成 25 年度	236,086,301	189,950	12,370,324	248,646,575
平成 26 年度 (速報値)	249,526,205	189,950	12,352,287	262,068,442

○受診率等

年度	健康診査受診者数		被保険者数 (人) ②	対象者数 ③	受診率 (%) (①/②)	受診率 (%) (①/③)
	(人) ①	内、人間ドック 受診者数(人)				
平成 20 年度	34,952	0	184,772	161,195	18.92	21.68
平成 21 年度	35,904	200	188,311	162,050	19.07	22.16
平成 22 年度	37,262	582	193,834	113,543	19.22	32.82
平成 23 年度	39,363	660	197,670	116,756	19.91	33.71
平成 24 年度	43,335	735	199,322	117,941	21.74	36.74
平成 25 年度	44,359	862	203,332	113,866	22.24	38.96
平成 26 年度 (速報値)	45,846	1,135	205,828	120,745	22.27	37.97

○県内市町村別受診率一覧（平成 26 年度）

市町村名	平成26年度見込値							平成25年度実績値	
	被保険者数	除外者数	対象者数	受診者数		受診率①	受診率②	受診率①	受診率②
	(A)	(B)	(C)=(A)-(B)	(D)	内、人 間 ドック受診 者数	(D)/(A)	(D)/(C)		
盛岡市	35,305 人	14,566 人	20,739 人	10,831人	0人	30.68%	52.23%	30.47%	51.18%
宮古市	9,988 人	5,888 人	4,100 人	1,460人	0人	14.62%	35.61%	12.81%	31.48%
大船渡市	6,971 人	3,754 人	3,217 人	874人	0人	12.54%	27.17%	14.90%	32.72%
花巻市	16,682 人	9,906 人	6,776 人	1,396人	0人	8.37%	20.60%	10.62%	24.29%
北上市	11,955 人	5,095 人	6,860 人	3,217人	0人	26.91%	46.90%	26.09%	46.06%
久慈市	5,658 人	1,250 人	4,408 人	1,160人	0人	20.50%	26.32%	21.69%	28.49%
遠野市	6,181 人	3,787 人	2,394 人	531人	0人	8.59%	22.18%	6.47%	16.69%
一関市	23,230 人	11,015 人	12,215 人	1,850人	0人	7.96%	15.15%	9.07%	13.01%
陸前高田市	4,050 人	2,402 人	1,648 人	1,103人	15人	27.23%	66.93%	25.39%	53.26%
釜石市	7,254 人	566 人	6,688 人	1,435人	0人	19.78%	21.46%	19.03%	31.74%
二戸市	5,303 人	468 人	4,835 人	1,264人	0人	23.84%	26.14%	24.24%	47.32%
八幡平市	5,576 人	2,750 人	2,826 人	834人	0人	14.96%	29.51%	14.70%	29.44%
奥州市	21,435 人	2,247 人	19,188 人	8,606人	0人	40.15%	44.85%	40.11%	46.28%
滝沢市	4,610 人	1,460 人	3,150 人	1,640人	0人	35.57%	52.06%	35.88%	54.05%
雫石町	3,059 人	321 人	2,738 人	1,431人	0人	46.78%	52.26%	46.30%	53.40%
葛巻町	1,604 人	736 人	868 人	425人	0人	26.50%	38.71%	48.96%	42.78%
岩手町	2,916 人	1,818 人	1,098 人	652人	0人	22.36%	59.38%	21.73%	46.67%
紫波町	4,610 人	2,100 人	2,510 人	960人	0人	20.82%	38.25%	20.93%	38.69%
矢巾町	2,841 人	1,620 人	1,221 人	704人	0人	24.78%	57.66%	22.93%	54.88%
西和賀町	1,787 人	1,297 人	490 人	177人	0人	9.90%	36.12%	9.46%	37.17%
金ヶ崎町	2,557 人	1,330 人	1,227 人	524人	0人	20.49%	42.71%	20.43%	47.46%
平泉町	1,512 人	436 人	1,076 人	226人	57人	14.95%	21.00%	13.86%	31.68%
住田町	1,542人	919人	623人	68人	0人	4.41%	10.91%	5.89%	15.03%
大槌町	2,197人	1,059人	1,138人	470人	0人	21.39%	41.30%	24.08%	46.76%
山田町	2,888人	1,671人	1,217人	510人	20人	17.66%	41.91%	16.82%	41.72%
岩泉町	2,371人	1,195人	1,176人	377人	0人	15.90%	32.06%	15.61%	30.07%
田野畑村	732人	320人	412人	94人	0人	12.84%	22.82%	11.55%	21.48%
普代村	605人	305人	300人	120人	0人	19.83%	40.00%	17.21%	34.59%
軽米町	2,043人	850人	1,193人	593人	0人	29.03%	49.71%	26.04%	57.39%
野田村	832人	542人	290人	121人	0人	14.54%	41.72%	11.43%	32.21%
九戸村	1,346人	436人	910人	428人	27人	31.80%	47.03%	32.38%	49.25%
洋野町	3,220人	1,354人	1,866人	622人	0人	19.32%	33.33%	19.10%	33.37%
一戸町	2,968人	1,620人	1,348人	1,143人	0人	38.51%	84.79%	37.33%	81.33%
計	205,828人	85,083人	120,745人	45,846人	119人	22.27%	37.97%	22.24%	38.96%

② 平成 27 年度の健康診査事業について

前ページのとおり、被保険者全体に対する受診率については、上昇しているものの、市町村により受診率に格差が生じていることが課題となっていることから、受診率の低い市町村における受診率向上のためのさらなる取組みを市町村と連携し、行っていく必要がある。

また、格差是正のため、対象除外者の基準を県内で統一することとしている。

(2) 長寿・健康増進事業

① 後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金

被保険者の健康増進のため、市町村等が行う人間ドック助成事業等に対し、補助を行っている。

○後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金交付内訳（平成25年度）

市町村名	事業内容	対象人数（人）	交付額（円）
盛岡市	人間ドック助成	297	6,256,000
	健康診査事業（追加項目の実施）	3,619	508,400
宮古市	健康診査事業（追加項目の実施）	82	20,160
花巻市	湯のまちホット交流サービス事業	15,700	9,420,000
	人間ドック助成	50	1,000,000
久慈市	人間ドック助成	53	1,162,250
一関市	人間ドック助成	410	5,311,600
釜石市	人間ドック助成	10	200,000
	健康診査事業（追加項目の実施）	42	8,820
二戸市	歯科保健事業	234	477,440
	後期高齢者健康教室事業	1,900	929,513
	後期高齢者健康施設等利用助成事業	194	110,000
	健康診査事業（追加項目の実施）	46	13,090
奥州市	人間ドック助成	7	117,000
滝沢市	人間ドック助成	23	317,800
岩手町	人間ドック助成	4	40,000
金ケ崎町	運動施設利用助成事業	1,976	201,695
	人間ドック助成	2	10,000
	長寿歯科検診事業	122	539,700
岩泉町	人間ドック助成	6	60,000
岩手県老人クラブ連合会	スポーツ大会、社会参加活動運営費助成事業	4,844	4,176,578

○人間ドック助成事業実施状況及び予定

(単位：人、千円)

市町村名	助成単価の上限額	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		受診者数 (人)	決算額 (千円)	見込者数 (人)	予算額 (千円)	見込者数 (人)	予算額 (千円)
盛岡市	乳がん・子宮がん検診なし 20,000円 乳がん・子宮がん検診あり 24,000円	297	6,256	344	7,248	334	7,040
花巻市	20,000円	50	1,000	70	1,400	70	1,400
久慈市	1/2補助 上限30,000円	53	1,162	50	1,500	50	1,500
一関市	男性14,040円 女性14,360円 ※ H26年度から助成額改定	410	5,312	400	5,706	440	6,229
陸前高田市	男性10,670円 女性12,630円	-	-	-	-	20	233
釜石市	20,000円	10	200	20	400	20	400
二戸市	10,000円	-	-	-	-	10	100
奥州市	男性15,000円 女性21,000円	7	117	12	204	12	204
滝沢市	基本項目13,000円 基本項目+子宮がん検診又は乳がん検診のいずれか 16,000円 基本項目+子宮がん検診及び乳がん検診 19,000円 ※ H27年度から助成額改定	23	318	39	531	30	435
岩手町	10,000円	4	40	8	80	10	100
金ケ崎町	5,000円	2	10	10	50	10	50
岩泉町	10,000円	6	60	10	100	10	100
野田村	20,000円	-	-	-	-	5	100
九戸村	17,000円	-	-	-	-	30	510
計		862	14,475	963	17,219	1,051	18,401
実施市町村数(対被保険者数割合)		10(0.42%)		11(0.47%)		14(0.50%)	

② 歯科健診事業

本事業は、口腔機能の状態を把握することにより口腔機能の維持・改善を促し、もって健康増進を図ることを目的とし、実施にあたっては、生活習慣病との相関関係に着目して行ったものである。

・対象者

H25年度以前：対象疾病に該当し、かつ過去2年間歯科治療を行っていない者

H26年度：前年度に75歳の誕生日を迎えた者

・受診者の負担 無料

年度	対象疾病	対象者数	受診者数 ()内は訪問	受診率	アンケート 回答数	検査又は治療 が必要	実施 期間	総事業費 (千円)
H22	脳血管疾患	5,209人	174人 (18人)	3.34%	1,094人	79.31%	H22.12 ～ H23.1	3,348
H23	東日本大震災の影響のため、実施を見合わせた。							
H24	糖尿病	8,602人	459人 (5人)	5.34%	1,513人	81.48%	H24.9 ～ H24.11	4,653
H25	心疾患	4,804人	206人	4.29%	605人	78.16%	H25.8 ～ H25.12	3,038
H26	前年度75歳 年齢到達者	14,556人	1,600人 ※速報値	10.99%			H26.8 ～ H26.12	9,308 ※見込

③ 健康増進啓発テレビ番組制作及び放送事業

被保険者の健康づくりの意識啓発のため、健康増進啓発テレビ番組の制作及び放送を行った。

年度	番組タイトル	放送時期	内容
平成22年度	「健康バンザイ！ ～明日からはじめる健康生活～」	平成22年11月～平成23年3月 計6回シリーズで放送	長寿社会に貢献されてきた被保険者の健康づくりに寄与するため、健康増進啓発テレビ番組の制作・放送
平成23年度 (上半期)	「健康バンザイ！ 特別編 瀬戸内寂聴～ふるさと岩手への想い～」	平成23年7月前・後編計2回で放送	精神的ケアの支援に資するため、東日本大震災で被災した県内高齢者を対象として、テレビ番組の制作・放送
平成23年度 (下半期)	「わんだふお～シルバーライフ」	平成23年11月～平成24年2月放送 計4回シリーズで放送	健康づくりの意識啓発のため、健康増進啓発テレビ番組の制作・放送
平成24年度	「元気がイチバン！」	平成25年3月放送 計4回シリーズで放送	生活不活発病予防をテーマに、軽スポーツの紹介等のテレビ番組等の制作・放送

④ 平成27年度の長寿・健康増進事業について

(後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金)

実施する市町村に対し広域連合が予算の範囲内で補助する方針とする。また、各市町村において、該当事業がないか改めて検討する。また、岩手県老人クラブ連合会が行うスポーツ事業等に対する補助についても継続する。

(歯科健診事業)

歯科健診事業については、国において、国庫補助の方法を医科の健康診査と同様としたため、平成 27 年度以降の歯科健診事業は医科の健康診査と同じく、市町村への補助事業として実施する。

7 医療費適正化事業の状況

(1) 診療報酬明細書二次点検

診療報酬の適正な支払に資するため、保険医療機関等から請求のあった診療報酬明細書等の内容について、再点検業務を直営及び業務委託で実施している。

(2) 第三者行為求償

第三者の適正を欠く行為に起因する負傷の治療に要した医療費について、当該原因者に治療費を損害賠償金として求償し、収納確保に努めている。

○診療報酬明細書点検等の財政効果

(単位：千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
被保険者数（人）		195,974	197,892	201,325	204,740
診療報酬保険者負担総額		130,809,769	132,873,046	138,176,262	143,067,454
財政効果額	資格点検	150,006	193,435	185,756	88,113
	内容点検	320,892	393,609	451,091	373,312
	徴収金・第三者納付金	201,056	110,333	156,202	152,713
	全体	671,954	697,377	793,049	614,138
1人当たり 効果額 (円)	資格点検	765	977	923	430
	内容点検	1,637	1,989	2,241	1,823
	徴収金・第三者納付金	1,026	558	776	746
	全体	3,429	3,524	3,939	3,000
財政効果率 (%)	資格点検	0.11	0.15	0.13	0.06
	内容点検	0.25	0.30	0.33	0.26
	徴収金・第三者納付金	0.15	0.08	0.11	0.11
	全体	0.51	0.52	0.57	0.43

(3) 後発医薬品の普及啓発事業

① 実施状況

被保険者の意識啓発を図るため、適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシを作成し、医療費通知とともに送付している。

また、ジェネリック医薬品希望カード一体型チラシを作成し、新規資格取得者に被保険者証とともに送付している。

○普及啓発用チラシ作成・送付

年度	配布方法	事業費(円)
平成 20 年度	医療費通知に同封(小冊子)	9,660,000
平成 21 年度	医療費通知に同封(リーフレット)	7,127,414
平成 22 年度		5,025,912
平成 23 年度		4,978,176
平成 24 年度		5,091,591
平成 25 年度		5,263,066
平成 26 年度		5,968,500

○希望カード等送付

年度	配布方法	事業費(円)
平成 21 年度	被保険者証一斉更新時に同封、新規資格取得者用	415,800
平成 22 年度	新規資格取得者用(希望カード一体型チラシ)	327,600
平成 23 年度		296,100
平成 24 年度		289,800
平成 25 年度		97,125
平成 26 年度		356,400 ※見込

また、被保険者の医療費負担の軽減等を目的とした後発医薬品利用差額通知の送付を平成23年度から、試行的に実施している。

【通知対象者】ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額の軽減額が大きくなる人で、生活習慣病や慢性疾患で長期間同一の先発医薬品を服用している人を対象とし、その内、短期療養、精神疾患（疑いを含む）、悪性新生物による疾患（腫瘍用薬を処方されている人）、特定疾病及び特定疾患治療患者等を除く

○ジェネリック医薬品利用差額通知実施状況

年度	通知発送日	件数	切替率	1月当たりの効果額 (12ヶ月換算)	事業費	備考
平成23年度	平成23年 11月30日	19,921件	約20%	約6,299千円 (約75,588千円)	3,484千円	
平成24年度	平成24年 11月5日	19,929件	約10%	約4,707千円 (約56,484千円)	5,514千円	
平成25年度	平成25年 10月31日	9,974件	約12%	約3,430千円 (約41,160千円)	2,314千円	過去に通知履歴のある人を除外した。
平成26年度	平成26年 10月31日	14,940件			3,643千円	過去に通知履歴のある人を除外した。

年度	対象区分	切替率
平成25年度	通知発行者	約12%
	通知未発行者	約5.5%

② 平成27年度の後発医薬品の普及啓発事業について

適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシの作成・送付、ジェネリック医薬品希望カード一体型チラシ作成・送付及び後発医薬品利用差額通知の送付について、平成27年度も引き続き実施する予定としている。

(4) 重複・頻回受診者訪問指導事業

① 実施状況

レセプト情報等により選定した重複・頻回受診者等に対して、保健師等により、適正受診の促進のための訪問指導を平成 22 年度から実施している。

年度	実施市町村	対象者数	改善率	改善が見られた者の効果額 (1人1ヶ月当たり)
平成22年度	花巻市、岩手町	23人	52.2%	21,327円
平成23年度	花巻市、雫石町、 岩手町	25人	36.0%	57,645円
平成24年度	花巻市、岩手町	20人	75.0%	29,470円
平成25年度	花巻市、滝沢市 岩手町	82人	30.5%	28,671円
平成26年度 (見込)	花巻市、滝沢市 岩手町、住田町	78人		
平成27年度 (予定)	花巻市、滝沢市 岩手町	95人		

② 平成 27 年度の重複・頻回受診者訪問指導事業について

当該事業実施にあたっては、保健師等の人的体制が不十分であること等の課題もあるが、平成 27 年度も、実施率向上の方策を市町村と協議しながら実施することとしている。

8 広報事業の展開

平成 26・27 年度の保険料率改定に向けた周知や後期高齢者医療制度への更なる理解を求めることを目的とし、円滑な制度運営に資するため、各種メディアを活用した広報を展開した。

広報媒体	広報掲載先	内容
テレビ	IBC岩手放送	テレビCM (30秒) 200本 テレビCM (120秒) 40本
ラジオ	IBC岩手放送	ラジオCM (30秒) 200本 ラジオ番組 (5本) 10本 ラジオ番組 (30分) 1本
新聞	岩手日報	記事体広告10段及び記事下広告 5 段
広報誌		広報誌、ポスターを関係機関あて送付 (県内2,176カ所)

9 広域連合の運営上の課題

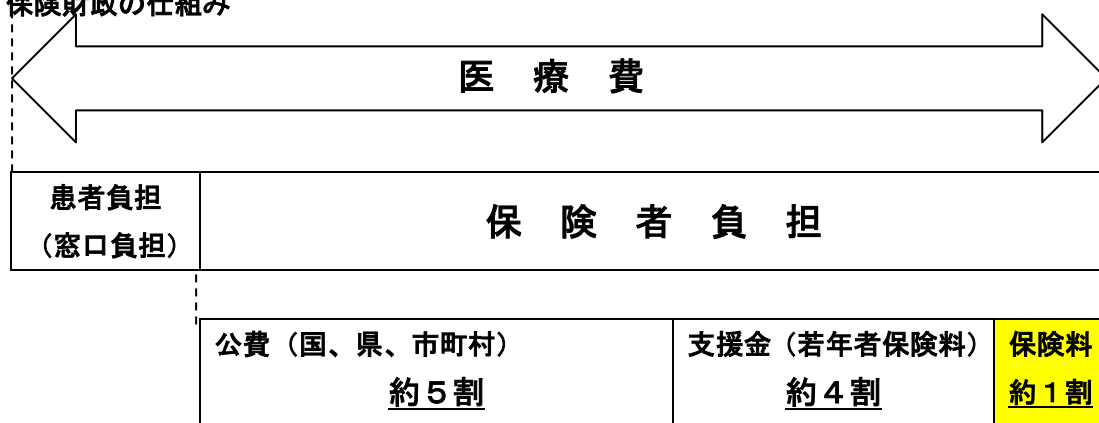
以上のとおり、医療費の増加に伴い、当広域連合の財政運営も年々厳しい状況となっており、平成 24・25 年度保険料率の据え置きによる不足財源として剰余金約 10 億円を充当した。

しかし、今回の平成 26・27 年度保険料率改定において、保険料増加抑制のための財源として財政安定化基金（国、県、広域連合でそれぞれ 1/3 を拠出し積立）16 億円を充当しても、保険料率の上昇は避けられない状況となったため、初めて保険料率の改定を行った。

さらに、次期保険料率改定時（平成 28・29 年度）については、平成 27 年度末時点における剰余金の見込みは未確定であり、財政安定化基金の 9 億円のみであることから、保険料の更なる上昇も予想される状況である。

このことから、今後についても、保険料増加抑制の取組みとして、収納対策、高齢者の健康づくり及び後発医薬品の普及啓発や重複・頻回受診者訪問指導など、医療費適正化対策へ更なる充実強化が求められる。

○ 保険財政の仕組み



○ 保険料必要額の見通し

